

## 平成 28 年度事業報告及び収支決算について

平成 28 年度は、県からの受託事業の縮小で、いばらき夢ガイド等が減員となりましたが、事業の効率的な執行を心掛け、首都圏、北関東、茨城空港就航先等において、観光キャンペーンや物産展を開催し本県の魅力ある観光資源、優れた県産品等の観光情報を広く発信し、本県への誘客促進に努めてまいりました。

観光振興については、新たに「訪日外国人取扱旅行会社との商談会」の開催や観光地域づくりの舵取り役を果たすべく、「茨城版 DMO」の形成に向けた準備等に取り組むとともに、物産振興については、埼玉県「丸広百貨店での栃木・茨城・群馬の物産展」や JR 東日本関連会社との商談会を開催するなど、販売促進・販路拡大に努めてまいりました。

### 1 宣伝誘致

#### (1) 観光客の誘客

観光キャンペーンにつきましては、各市町村観光協会及び観光関連施設等との連携のもと、市町村観光大使、ゆるキャラ等を活用した来場者参加型キャンペーンを展開し、首都圏近郊（埼玉県 2 箇所）、北関東（栃木県、群馬県）、茨城空港就航先（兵庫県、福岡県）等において、茨城を強く印象づける観光 PR に努めるとともに、テレビ、ラジオへの出演、新聞社等への表敬訪問等を行い、茨城の魅力、優れた県産品等本県の観光情報を広く発信してまいりました。

平成 28 年度新規の「市町村観光客誘客促進支援事業」では、6 月に、急増している訪日外国人旅行者を本県に誘客するため、市町村観光協会及び観光関連施設等に参加いただき、訪日外国人取扱旅行会社と商談会を実施しました。

外国人観光客の誘客促進につきましては、中国、台湾、香港、マレーシア、シンガポール等における商談会への参加、旅行エージェント等への訪問や旅行会社、メディア等を対象としたファミツアーを通して本県の魅力ある観光情報を提供し、本県への誘客促進に努めてまいりました。

また、観光地域づくりの舵取り役を果たすべく、「茨城版 DMO」の形成に向けて、県観光局観光物産課との間で協議を重ね、8 月に観光庁へ「日本版 DMO 候補法人」の登録を申請し、8 月末に登録されたところです。

#### (2) 観光情報の発信

効果的な広報媒体であるテレビ・ラジオを活用した「いばらき夢ガイド」出演による観光 PR のほか、ホームページ「観光いばらき」等を活用した取材・体験等によるディープな観光情報のネット配信、市町村や観光施設から

ホームページに直接イベント情報等をアップできる機能を取り入れるなど本県の旬な観光情報を県外に向け広く発信しました。

また、国内外の観光事業者等が展示、商談会等を行う「EXPOジャパン」や「台北国際旅行博」に参加し、本県の食、観光・宿泊施設、自然環境、交通の利便性等幅広い観光情報を国内外に発信し、誘客促進を図ってまいりました。

また、東南アジアを中心に外国人観光客が急増してきている現状から、インバウンド関連の情報発信に積極的に取り組み、英語、中国語、韓国語、タイ語によりホームページに旬な観光情報を掲載するとともに、ブログ等においても本県の魅力ある観光情報を広く発信し、外国人観光客の誘客を促進してまいりました。

## 2 物産振興

県産品のPR販売につきましては、新規に埼玉県丸広百貨店において三県合同での「栃木・茨城・群馬の物産展」の開催やインターネット販売事業「いばらきふるさと名産品」を立ち上げ、更にJR東日本関連会社との商談会や県産品の新商品開発セミナー等の開催など、積極的に本県の優れた県産品の販売促進と販路拡大に努めてまいりました。

アンテナショップの販売につきましては、好不調まちまちで全体としては前年実績をクリアしたものの厳しい結果となりました。そんな中で偕楽園「見晴亭」が県公園街路課によりリニューアルされ、よりお買い求めやすい売場となったことから、梅まつり期間中の売上が前年比で149%となるなど、アンテナショップ全体売上の底上げとなり、販売実績227,057千円、前年比2.5%の増となりました。

結果といたしまして、今年度全体の物産販売につきましては、イベント催事を含めた物産展販売は前年並に推移いたしましたが、通販事業での昨年度の販売実績を越えることが出来ず、販売実績386,276千円、前年比91.3%となりました。